

# 第60期決算公告

2026年7月31日

タテホ化学工業株式会社

代表取締役社長 石橋龍一

## 貸借対照表 (2026年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目        | 金 額        | 科 目       | 金 額        |
|------------|------------|-----------|------------|
| [資産の部]     |            | [負債の部]    |            |
| 流動資産       | 5,392,459  | 流動負債      | 2,061,229  |
| 現金及び預金     | 30,417     | 支払手形      | 149,860    |
| 受取手形       | 112,443    | 買掛金       | 657,267    |
| 売掛金        | 1,921,928  | 短期借入金     | -          |
| 商品及び製品     | 784,226    | 一年以内返済予定の | 333,200    |
| 仕掛品        | 1,215,952  | 長期借入金     |            |
| 原材料及び貯蔵品   | 466,174    | 未払金       | 120,219    |
| 前払費用       | 47,075     | 預り金       | 8,477      |
| CMS預け金     | 783,170    | 未払費用      | 431,574    |
| 仮払金        | 1,529      | 未払法人税等    | 139,060    |
| 未収入金       | 18,045     | 前受金       | 20,847     |
| その他の他      | 11,700     | 賞与引当金     | 120,652    |
| 貸倒引当金      | △205       | 役員賞与引当金   | 4,400      |
|            |            | 設備関係支払手形  | 64,219     |
|            |            | その他の他     | 11,450     |
| 固定資産       | 7,590,157  | 固定負債      | 1,039,425  |
| (有形固定資産)   | 4,723,212  | 長期借入金     | 333,600    |
| 建物         | 1,103,955  | 役員退職慰労引当金 | 41,159     |
| 構築物        | 214,977    | 退職給付引当金   | 5,062      |
| 機械装置       | 951,736    | 繰延税金負債    | 167,994    |
| 車両運搬具      | 2,114      | 再評価に係る    | 217,742    |
| 工具器具備品     | 149,647    | 繰延税金負債    |            |
| リース車両運搬具   | 366        | その他の他     | 8,058      |
| リース工具器具備品  | 11,578     | 資産除去債務    | 265,808    |
| 土地         | 2,171,828  |           |            |
| 建設仮勘定      | 117,009    | 負債合計      | 3,100,655  |
| (無形固定資産)   | 229,320    | [純資産の部]   |            |
| 特許権        | 55,709     | 株主資本      | 9,407,698  |
| 商標権        | 1,971      | 資本金       | 450,000    |
| 電話加入権      | 3,988      | 資本剰余金     | 1,814,792  |
| ソフトウェア     | 132,718    | その他資本剰余金  | 1,814,792  |
| 無形資産仮勘定    | 34,931     | 資本金減少差益   | 1,805,642  |
|            |            | 自己株式処分差益  | 9,150      |
| (投資その他の資産) | 2,637,623  | 利益剰余金     | 7,143,006  |
| 関係会社株式     | 1,558,287  | 利益準備金     | 112,500    |
| 関係会社出資金    | 802,033    | その他利益剰余金  | 7,030,506  |
| 前払年金費用     | 276,781    | 繰越利益剰余金   | 7,030,506  |
| 長期前払費用     | -          | 評価・換算差額等  | 474,162    |
| その他の他      | 520        | 土地再評価差額金  | 474,162    |
|            |            | 繰延ヘッジ損益   | -          |
|            |            | 純資産合計     | 9,881,961  |
| 資産合計       | 12,982,616 | 負債及び純資産合計 | 12,982,616 |

## 個 別 注 記 表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式 … 移動平均法による原価法

その他の有価証券

市場価格の無い株式等以外のもの… 時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等 … 移動平均法による原価法

#### (2) デリバティブ … 時価法

#### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・製品・原材料・貯蔵品 … 移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

#### (4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）… 定額法

無形固定資産 … 定額法

リース資産 … 所有権移転外ファイナンス・リース取引  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法  
なお、リース取引開始日が2008年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### (5) 引当金の計上基準

貸倒引当金 … 売上債権その他これに準ずる債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等の特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 … 従業員の賞与支払に備えるため、支給見込額を計上しております。

役員賞与引当金 … 役員の賞与支払に備えるため、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 … 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

役員退職給与引当金 … 役員の退職慰労金支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

- (6) 収益及び費用の計上基準
- … 商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、商品又は製品を引き渡す一時点において、顧客が当該商品又は製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。
- (7) 補助金等の圧縮記帳の処理方法
- … 響灘工場の新設にあたり、国及び地方公共団体より、補助金を受け入れております。これらの補助金は、資産取得時に当該補助金相当額を取得した固定資産の取得原価から直接減額して計上しております。
- 損益計算書においては、補助金の受入額を「補助金収入」として特別利益に計上するとともに、固定資産の取得価額から直接減額した額を「固定資産圧縮損」として特別損失に計上しております。
- (8) 重要なヘッジ会計の方法
- ヘッジ会計の方法
- … 繰延ヘッジ処理によっております。なお、振当処理の要件を満たしている為替予約につきましては振当処理を行うこととしております。
- 利用に際しては、社内規定に基づき為替予約取引を行い、為替変動リスクをヘッジしております。
- ヘッジ手段とヘッジ対象
- … ヘッジ手段・・・為替予約  
ヘッジ対象・・・輸出入取引
- ヘッジ方針
- … 為替予約は外貨建営業債権に係る将来の為替変動リスクを回避する目的で予定取引の範囲内で為替予約取引を行っております。
- ヘッジ有効性評価の方法
- … ヘッジ手段とヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、ヘッジ開始時及びその後も継続して、相場の変動等を相殺するものと見込まれるため、ヘッジの有効性の判定は省略しております。
- (9) グループ通算制度の適用
- … グループ通算制度を適用しております。

## 2. 誤謬の訂正に関する注記

当社は過年度における会計処理について誤った処理が判明したため、当事業年度において、過年度における下記にかかる訂正を行いました。

- ・資産除去債務の未計上
- ・建設仮勘定の計上誤り
- ・無形資産仮勘定の計上誤り
- ・固定資産の計上誤り
- ・棚卸資産の滞留評価誤り

財務諸表への影響額

前事業年度末の繰越利益剰余金                      △1,072,672千円

## 3. 当期純損益金額

当期純利益                                              793,018千円

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。